



2019 年 夏期スケジュール 国際定期便は開港以来初の週 1,500 便超 欧米路線のネットワーク拡大、中国・東南アジア方面も大幅増便

関西エアポート株式会社は、国際定期便の 2019 年夏期スケジュールについて、欧米路線の新規就航や増便に加え、中国方面や東南アジア方面のネットワークのさらなる拡充もあり、関西空港の開港以来初めて週 1,500 便を超え、過去最高の週 1,548 便を見込んでいます(8 月ピーク時点)。2018 年夏期スケジュールに比べ週 +166 便、2018 年冬期スケジュールに比べ週 +67 便と大幅に増加しております。国際旅客便数は週 1,403 便で、開港以来初めて週 1,400 便を超え過去最高、国際貨物便は週 145 便で夏期スケジュールとして過去 4 番目の便数となっています。

国際旅客便については、ヨーロッパ方面において、ブリティッシュ・エアウェイズ (BA) がロンドン線を約 20 年ぶりに開設し週 4 便運航、フィンランド航空 (AY) がヘルシンキ線を週 3 便増便し、週 10 便運航に、またルフトハンザ ドイツ航空 (LH) はフランクフルト線をミュンヘン線に路線変更し、週 7 便運航します。北米方面においては、デルタ航空 (DL) がシアトル線を約 6 年ぶりに開設し週 7 便運航します。

中国方面では、2019 年 2 月に新規就航した海南航空 (HU) が、引き続き深セン線を週 3 便、海口線を週 3 便で運航します。海南航空による海口線の運航は約 12 年ぶりとなります。また中国東方航空が煙台経由太原線を週 3 便で運航します。太原と関西が定期便として結ばれるのは開港以来初めてです。このほか上海吉祥航空 (HO)、山東航空 (SC) が青島線をそれぞれ 1 日 1 便ずつ運航開始、奥凱航空 (BK) が長沙線を週 2 便で新規就航、四川航空 (3U) や中国南方航空 (CZ) が複数路線で増便を予定しております。また、中国国際航空 (CA) の杭州線や春秋航空 (9C) の広州線をはじめとして、2018 年冬スケジュール期間中に新規就航・増便された路線が 2019 年夏スケジュールにおいても継続して運航されることから、中国本土路線は週 453 便 (2018 夏期比 +107 便) と大幅に増加します。

東南アジア方面では、タイの LCC であるタイ・ライオン・エア (SL) が新規参入し、バンコク (ドンムアン) 線を週 5 便運航、シンガポール航空はシンガポール線を週 7 便増便し、1 日 3 便運航となります。これらにより、東南アジア路線は週 198 便 (2018 夏期比 : +49 便) となります。

国内旅客便については、ジェットスター・ジャパン (GK) の下地島線が 7 月 3 日から新規就航します。下地島と関西が定期便として結ばれるのは開港以来初めてです。

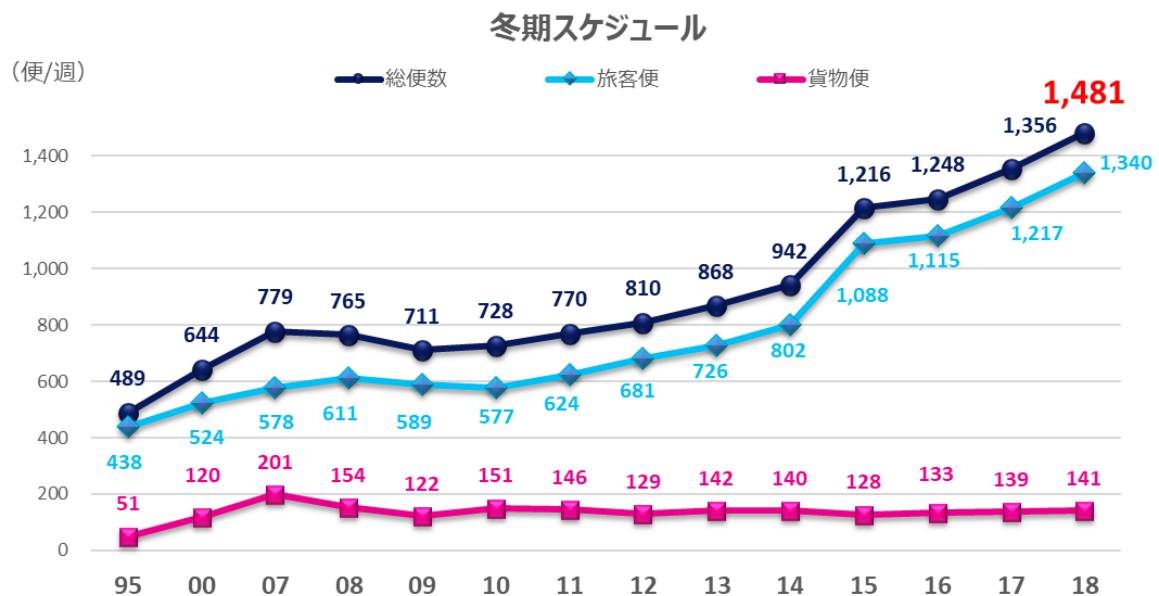
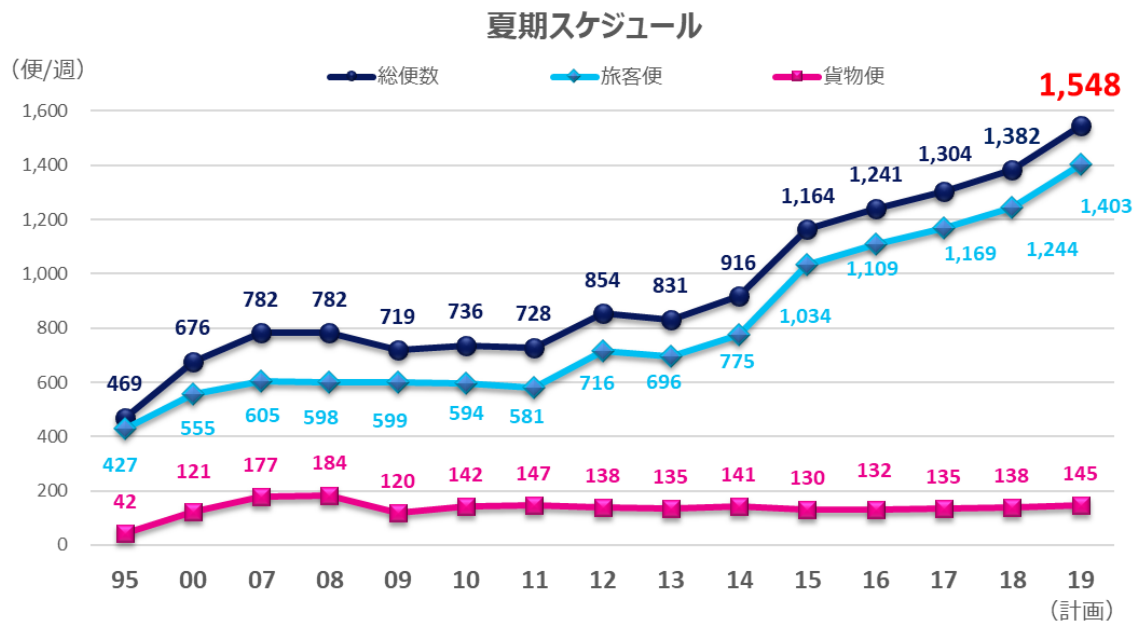
なお、国際旅客便における LCC 便数は週 536 便 (2018 夏期比 : +42 便) となりますが、FSC 便数も LCC 同様増加していることから、国際旅客便に占める LCC 便の割合は 38% で、昨期から微減となります。

関西空港の国内旅客便における LCC 便数は 1 日 39 便 (2018 年 8 月比 : -1 便) で全体の半数以上が LCC 便数となっております。なお、Peach と Vanilla の経営統合により、LCC 社数は 5 月以降、3 社から 2 社となります。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

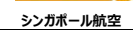
関西エアポート株式会社
企画・管理部 広報・ブランディングチーム
Tel : 072-455-2201

国際定期便 就航便数の推移



2019年夏期スケジュール 定期便の主な増便等

● 国際旅客便

航空会社	路線	便/週	増便数 /週	就航時期	備考
 ブリティッシュ・エアウェイズ	ロンドン	0→4	4	4月1日から	関西＝ロンドン線が直行便として就航します。ブリティッシュ・エアウェイズの就航は、1998年以来20年ぶりとなります。
 フィンランド航空	ヘルシンキ	7→10	3	4月1日から	関西＝ヘルシンキ線が拡充されます。ヨーロッパ便としては初めての深夜出発便が就航します。
 ルフトハンザドイツ航空	フランクフルト → ミュンヘン	7	0	4月1日から	ルフトハンザ航空によるドイツへの直行便が、関西＝フランクフルト線から関西＝ミュンヘン線に変更となります。
 デルタ航空	シアトル	0→7	7	4月2日から	関西＝シアトル線が直行便として就航します。シアトル線の就航は2013年以来6年ぶりとなります。
 中国東方航空	煙台→太原	太原 0→3 煙台 3→6	3	3月31日から	関西＝煙台＝北京線に加え、関西＝煙台＝太原線が就航します。
 上海吉祥航空	青島	0→7	7	3月31日から	関西＝青島線が直行便として就航します。
 山東航空	青島	0→7	7	3月31日から	関西＝青島＝ウルムチ線に加え、関西＝青島線の直行便が拡充されます。
 奥凱航空	天津	2→4	2	3月31日から	関西＝天津線が拡充されます。
 奥凱航空	長沙	0→2	2	4月25日から	関西＝長沙線が直行便として就航します。
 四川航空	成都	3→7	4	3月31日から	関西＝成都線が拡充されます。
 四川航空	西安	4→7	3	3月31日から	関西＝西安線が拡充されます。
 中国南方航空	大連	6→7	1	3月31日から	関西＝大連線が拡充されます。
 中国南方航空	深セン	5→6→7	2	3月31日から 6月1日から	関西＝深セン線が拡充されます。
 中国南方航空	瀋陽	5→6→7	2	3月31日から 6月1日から	関西＝瀋陽線が拡充されます。
 中国南方航空	ハルビン	3→4	1	6月1日から	関西＝ハルビン線が拡充されます。
 シンガポール航空	シンガポール	14→21	7	4月27日から	関西＝シンガポール線が拡充されます。
 タイ・ライオン・エア	バンコク（ドンムアン）	0→5	5	3月28日から	関西＝バンコク（ドンムアン）線が直行便として就航します。タイ・ライオン・エアの関西国際空港への就航は今回が初めてです。
 ジェットスター・パシフィック航空	ハノイ	3→7	4	3月31日から	関西＝ハノイ線が拡充されます。
 Peach	台北	14→21→28	14	4月25日から 6月28日から	関西＝台北線が拡充されます。
 ジャックスコート	バンコク（ドンムアン）	6→7	1	7月3日から	関西＝バンコク（ドンムアン）線が拡充されます。

● 国際貨物便

航空会社	路線	便/週	増便数 /週	就航時期	備考
 ルフトハンザ・カーゴ	フランクフルト	2→3	1	3月2日から	関西＝フランクフルト便が拡充されました。
 ANA Cargo	上海	4→6	2	7月1日から 8月25日	7,8月のみ、777Fが関西-上海間で就航します。

● 国内旅客便

航空会社	路線	便/週	増便数 /週	就航時期	備考
 ジェットスター・ジャパン	下地島	0→4→7	7	7月3日から 7月20日から	7月3日に関西＝下地島線が直行便として週4便で就航し、7月20日に週7便へ増便します。

* 関西エアポート(株)調べのため、政府認可申請中の便や、申請前の計画便も含まれる。

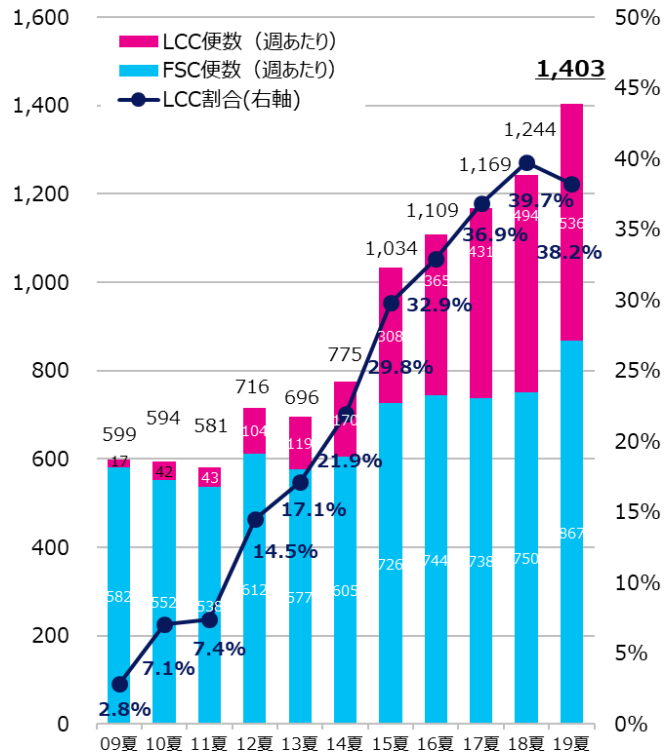
国際定期旅客便における LCC の概況及び方面別便数

◇国際線 LCC 内訳：20 社 28 都市

航空会社	路線	便数/週
ピーチ・アビエーション (計94便)	ソウル (仁川)	28
	香港	17
	台北	28
	高雄	7
	釜山	7
	上海	7
チェジュ航空 (計68便)	釜山	10
	ソウル (仁川)	24
	ソウル (金浦)	14
	グアム	6
	清州	7
	務安	7
エアプサン (計35便)	釜山	21
	大邱	14
イースター航空 (計25便)	ソウル (仁川)	14
	釜山	7
	清州	4
ジンエア (計42便)	ソウル (仁川)	28
	釜山	14
ディー・ウェイ (計56便)	ソウル (仁川)	21
	大邱	14
	グアム	7
	済州	7
	釜山	7
エアソウル	ソウル (仁川)	14
春秋航空 (計41便)	上海	14
	武漢	2
	天津	4
	重慶	3
	西安	1
	揚州	2
	洛陽	1
	大連	7
	広州	7
香港エクスプレス航空	香港	33
タイガーエア台湾 (計17便)	台北	14
	高雄	3
セブ・パシフィック航空	マニラ	7
ジェットスター・パシフィック	ハノイ	7
ベトジェットエア (計14便)	ハノイ	7
	ホーチミン	7
タイ・エアアジアX	バンコク (ドンムアン)	14
ブックスケート	バンコク (ドンムアン)	7
タイ・ライオン・エア	バンコク (ドンムアン)	5
エアアジアX (計18便)	クアラルンプール	7
	クアラルンプール (台北経由)	4
	ホノルル	7
ジェットスター・アジア (計18便)	シンガポール (台北経由)	11
	シンガポール (マニラ経由)	4
	シンガポール (クラーク経由)	3
スクート (計14便)	シンガポール (高雄経由)	7
	シンガポール (バンコク経由)	3
	シンガポール	4
ジェットスター航空	ケアンズ	7
計		536

◇国際定期旅客便数の推移

(便/週)



◇方面別便数内訳 (国際定期旅客便)

(便/週)

	16夏	(都市数)	16冬	(都市数)	17夏	(都市数)	17冬	(都市数)	18夏	(都市数)	18冬	(都市数)	19夏 計画	(都市数)	構成比
韓国	255	(4)	281	(4)	327	(4)	355	(4)	360	(6)	346	(6)	357	(6)	25.4%
中国	327	(35)	330	(35)	326	(32)	336	(32)	346	(32)	415	(33)	453	(33)	32.3%
香港・マカオ	108	(2)	114	(2)	133	(2)	131	(2)	133	(2)	141	(2)	127	(2)	9.1%
台湾	165	(3)	148	(3)	134	(3)	138	(3)	128	(3)	135	(3)	135	(3)	9.6%
東南アジア	128	(9)	139	(9)	137	(10)	153	(10)	149	(10)	180	(11)	198	(11)	14.1%
北米	48	(5)	33	(3)	46	(4)	41	(3)	56	(4)	53	(3)	54	(5)	3.8%
*うちハワイ	*21	*(1)	*21	*(1)	*25	*(1)	*29	*(1)	*36	*(1)	*39	*(1)	*28	*(1)	
欧州	33	(5)	23	(5)	26	(4)	21	(4)	28	(4)	26	(4)	35	(6)	2.5%
オセアニア・グアム	35	(3)	37	(4)	28	(3)	32	(5)	33	(4)	34	(5)	32	(3)	2.3%
その他	10	(3)	10	(3)	12	(4)	10	(3)	11	(4)	10	(3)	12	(4)	0.9%
合計	1,109	(69)	1,115	(68)	1,169	(66)	1,217	(66)	1,244	(69)	1,340	(70)	1,403	(73)	100.0%
本邦社	5 社		5 社		5 社		5 社		5 社		5 社		3 社		
外航社	52 社		51 社		53 社		53 社		54 社		56 社		59 社		
運航会社	57 社		56 社		58 社		58 社		59 社		61 社		62 社		

* その他方面には、中東、インド、極東アジアを含む。

国際定期便 航空会社別就航便数

国・地域名	航空会社	2018年夏期 3/25 ~ 10/27 2018年8月（ピーク）			2018年冬期 10/28 ~ 3/30 2019年3月（ピーク）			2019年夏期 3/31 ~ 10/26 2019年8月（ピーク）		
		実績			実績			計画		
		旅客便	貨物便	合計	旅客便	貨物便	合計	旅客便	貨物便	合計
日本	JL 日本航空	56		56	56		56	42		42
	NH 全日本空輸	49	10	59	49	8	57	49	10	59
	MM ビーチ・アビエーション	80		80	81		81	94		94
	GK ジェットスター・ジャパン	7		7	6		6			
	JW パナ・エア	7		7	7		7			
アメリカ	UA ユナイテッド航空	14		14	14		14	14		14
	DL デルタ航空	7		7	7		7	14		14
	HA ハワイアン航空	7		7	7		7	7		7
	FX フェデラル エクスプレス		55	55		57	57		58	58
	5X ユナイテッド パーセル サービス		16	16		16	16		16	16
カナダ	AC エア・カナダ	6		6				5		5
イギリス	BA ブリティッシュ・エアウェイズ							4		4
ドイツ	LH ルフトハンザ ドイツ航空	7		7	7		7	7		7
	GEC ルフトハンザ・カーゴ		2	2		3	3		3	3
オランダ	KL KLMオランダ航空	7		7	7		7	7		7
フランス	AF エールフランス航空	7		7	5		5	7		7
	SB エア カレドニア インターナショナル	2		2	1		1	2		2
イタリア	C8 カーゴルクス イタリア		3	3		3	3		3	3
フィンランド	AY フィンランド航空	7		7	7		7	10		10
アラブ首長国連邦	EK エミレーツ航空	7		7	7		7	7		7
アゼルバイジャン	7L シルクウェイ・ウエスト・エアラインズ		1	1		3	3		2	2
ロシア	S7 S7航空	1		1				2		2
韓国	KE 大韓航空	53	3	56	53	3	56	53	3	56
	OZ アシアナ航空	42	2	44	42	2	44	42	2	44
	7C チェジュ航空	77		77	66		66	68		68
	BX エア부산	35		35	35		35	35		35
	ZE イースター航空	22		22	31		31	25		25
中国	LJ ジンエア	35		35	35		35	42		42
	TW ティーウェイ航空	54		54	49		49	56		56
	RS エアソウル	21		21	14		14	14		14
	CA 中国国際航空	45		45	57		57	57		57
	CAO 中国国際貨運航空		7	7		6	6		8	8
	MU 中国東方航空	60		60	63		63	66		66
	CK 中国貨運航空		4	4		5	5		5	5
	CZ 中国南方航空	47		47	48		48	54		54
	MF 厦門航空	10		10	17		17	21		21
	FM 上海航空	7		7	7		7	7		7
	Y8 金鵬航空		5	5		5	5		5	5
	CF 中国貨運郵政航空		5	5		5	5		5	5
	ZH 深圳航空	25		25	32		32	32		32
	SC 山東航空	14		14	21		21	28		28
	9C 春秋航空	27		27	41		41	41		41
	HO 上海吉祥航空	34		34	35		35	42		42
	GS 天津航空	7		7	14		14	14		14
	JD 北京首都航空	2		2	2		2	2		2
	BK 奥凱航空	2		2	2		2	6		6
	3U 四川航空	3		3	7		7	14		14
	HU 海南航空				6		6	6		6
香港	CX キャセイパシフィック航空	42	4	46	42	4	46	42	4	46
	UO 香港エクスプレス	32		32	40		40	33		33
	HX 香港航空	21		21	21		21	21		21
	LD エアホンコン		6	6		6	6		6	6
マカオ	NX マカオ航空	7		7	7		7	7		7
台湾	BR エバー航空	35	2	37	35	2	37	35	2	37
	CI チャイナ エアライン	34	13	47	41	13	54	41	13	54
	IT タイガーエア台湾	17		17	17		17	17		17
フィリピン	PR フィリピン航空	21		21	21		21	21		21
	5J セブ パシフィック航空	7		7	7		7	7		7
ベトナム	VN ベトナム航空	14		14	21		21	21		21
	BL ジェットスター・パシフィック航空	8		8	4		4	7		7
	VJ ベトジェットエア				14		14	14		14
タイ	TG タイ国際航空	14		14	14		14	14		14
	XJ タイ・エアアジアX	14		14	14		14	14		14
	XW ノックスワート				6		6	7		7
	SL タイ・ライオン・エア							5		5
マレーシア	MH マレーシア航空	7		7	7		7	7		7
	D7 エアアジアX	11		11	18		18	18		18
シンガポール	SQ シンガポール航空	14		14	14		14	21		21
	3K ジェットスター・アジア航空	18		18	19		19	18		18
	TR スワート	15		15	15		15	14		14
インドネシア	GA ガルーダ・インドネシア航空	7		7	10		10	10		10
インド	AI エアインディア	3		3	3		3	3		3
オーストラリア	QF カンタス航空	3		3	4		4	3		3
	JQ ジェットスター航空	7		7	5		5	7		7
ニュージーランド	NZ ニュージーランド航空				3		3			
合 計	週間就航便数	1,244	138	1,382	1,340	141	1,481	1,403	145	1,548
	1日あたり就航便数	177.7/日	19.7/日	197.4/日	191.4/日	20.1/日	211.6/日	200.4/日	20.7/日	221.1/日
	運航会社数	59社	16社	69社	61社	16社	71社	62社	16社	72社
	就航国（地域）数	20ヶ国	21ヶ国	25ヶ国	19ヶ国	21ヶ国	23ヶ国	21ヶ国	22ヶ国	25ヶ国
	就航都市数	69都市	45都市	86都市	70都市	44都市	85都市	73都市	45都市	89都市

* 関西エアポート(株)調べのため、政府認可申請中の便や、申請前の計画便も含まれる。

* 本資料中、共同運航便（コードシェア便）は運航会社で整理。

* 上記表では、往復1便未満の便数はカウントしていない。

前年同期比較（18年夏期/19年夏期） 及び 前期比較（18年冬期/19年夏期）

方面	航 空 会 社 名	18年夏期（実績）→19年夏期（計画） 主な増減便内訳（ピーク時点）	18年冬期（実績）→19年夏期（計画） 主な増減便内訳（ピーク時点）
韓 国		-3	+11
	チェジュ航空	釜山 -4	
	チェジュ航空	ソウル（仁川） -6	ソウル（仁川） +3
	チェジュ航空	務安 +2	
	イースター航空	ソウル（仁川） -1	ソウル（仁川） -7
	イースター航空	釜山 +3	
	イースター航空	清州 +1	清州 +1
	ジンエアー	ソウル（仁川） +7	ソウル（仁川） +7
	ティーウェイ航空	ソウル（仁川） +2	ソウル（仁川） +7
	エアソウル	ソウル（仁川） -7	
中 国		+107	+38
	中国国際航空	天津 +4	
	中国国際航空	成都 +4	
	中国国際航空	杭州 +4	
	中国東方航空	大連 +3	
	中国東方航空	煙台/太原 +3	煙台/太原 +3
	中国南方航空	広州/三亜 -7	広州/三亜 -7
	中国南方航空	広州 +7	広州 +7
	中国南方航空	大連 +2	大連 +1
	中国南方航空	瀋陽 +2	瀋陽 +2
	中国南方航空	深圳 +2	深圳 +2
	中国南方航空	ハルビン +1	ハルビン +1
	海南航空	深圳 +3	
	海南航空	海口 +3	
	厦門航空	厦門 +3	厦門 +3
	厦門航空	福州 +1	福州 +1
	厦門航空	杭州 +7	
	深圳航空	無錫 +7	
	山東航空	済南 +7	
	山東航空	青島 +7	青島 +7
	春秋航空	大連 +7	
	春秋航空	広州 +7	
	上海吉祥航空	南京 +1	
	上海吉祥航空	青島 +7	青島 +7
	天津航空	天津 +7	
	奥凱航空	天津 +2	天津 +2
	奥凱航空	長沙 +2	長沙 +2
	四川航空	成都 +4	成都 +4
	四川航空	西安 +7	西安 +3
香港・マカオ		-6	-14
	ピーチ・アビエーション		香港 -1
	ジェットスター・ジャパン	香港 -7	香港 -6
	香港エクスプレス	香港 +1	香港 -7
台 湾		+7	+0
	日本航空	台北 -7	台北 -7
	ピーチ・アビエーション	台北 +14	台北 +14
	バニラ・エア	台北 -7	台北 -7
	チャイナ エアライン	台北 +5	
	チャイナ エアライン	高雄 +2	
東南アジア		+49	+18
	ベトナム航空	ダナン +7	
	ジェットスター・パンフィック航空	ダナン -4	
	ジェットスター・パンフィック航空	ハノイ +3	ハノイ +3
	ベトジェットエア	ハノイ +7	
	ベトジェットエア	ホーチミン +7	
	ノックスコート	バンコク（ドンムアン） +7	バンコク（ドンムアン） +1
	タイ・ライオン・エア	バンコク（ドンムアン） +5	バンコク（ドンムアン） +5
	エアアジアX	台北/クアラルンプール +4	
	シンガポール航空	シンガポール +7	シンガポール +7
	ジェットスター・アジア航空	マニラ/シンガポール -1	
	スクート	高雄/シンガポール +3	高雄/シンガポール +3
	ガルーダ・インドネシア航空	ジャカルタ +3	
北米（ハワイ含む）		-2	+1
	日本航空	ホノルル -7	ホノルル -7
	デルタ航空	シアトル +7	シアトル +7
	エア・カナダ	バンクーバー -1	バンクーバー +5
	エアアジアX	ホノルル +3	
	スクート	ホノルル -4	ホノルル -4
欧 州		+7	+9
	ブリティッシュ・エアウエイズ	ロンドン（ヒースロー） +4	ロンドン（ヒースロー） +4
	フィンランド航空	ヘルシンキ +3	ヘルシンキ +3
	ルフトハンザ ドイツ航空	ミュンヘン +7	ミュンヘン +7
	ルフトハンザ ドイツ航空	フランクフルト -7	フランクフルト -7
	エールフランス航空	パリ +2	パリ +2
オセアニア・グアム		-1	-2
	チェジュ航空	グアム -1	グアム -1
	カンタス航空		シドニー -1
	ジェットスター航空		ケアンズ +2
	ニュージーランド航空		オークランド -3
	エア カレドニア インターナショナル		ヌーメア +1
その他		+1	+2
	S7航空	ウラジオストク +1	ウラジオストク +2
貨 物 便		+7	+4
	全日本空輸		貨物便 +2
	フェデラル エクスプレス	貨物便 +3	貨物便 +1
	ルフトハンザ・カーゴ	貨物便 +1	
	シルクウェイ・ウエスト・エアラインズ	貨物便 +1	貨物便 -1
	中国国際貨運航空	貨物便 +1	貨物便 +2
	中国貨運航空	貨物便 +1	
計		1,382→1,548 【+166便】	1,481→1,548 【+67便】

国内定期旅客便 就航便数

地域	都市	ITAMI								KIX										KOBE							
		2018年 夏期 (実績)	2018年 冬期 (実績)	2019年夏期 (計画)						2018年 夏期 (実績)	2018年 冬期 (実績)	2019年夏期 (計画)								2018年 夏期 (実績)	2018年 冬期 (実績)	2019年夏期 (計画)					
				計	JAL	JAC	ANA	IBIX	AMX			計	JAL	JTA	ANA	SFL	peach	Jetstar	Manilla			計	ANA	SKY	Solaseed Air	AIR DO	
北海道	札幌 (新千歳)	10	10	10	4		6			15	15	13	3		4		4	2		6	6	6	1	3		2	
	女満別									1																	
	釧路									1	1	1					1										
	函館	2	2	2	1		1																				
東北 信越	青森	6	6	6	3		3																				
	三沢	1	1	1	1																						
	秋田	6	6	6	3		3																				
	花巻	4	4	4	4																						
	山形	3	3	3	3																						
	仙台	14	15	15	8		5	2		3	3	3					3			2	2	2		2			
	福島	4	4	4			2	2																			
	新潟	10	10	10	4		3	3		1	1	1					1										
	関東	成田	4	4	4	2		2			6	7	6					2	4								
羽田		30	30	30	15		15			13	13	13	3		5	5				9	9	9	2	7			
茨城																				2	2	2		2			
近畿 中国 四国	但馬	2	2	2		2																					
	隠岐	1	1	1	1																						
	出雲	5	4	4	4																						
	松山	12	12	12	3		9			1	1	1					1										
	高知	6	6	6			6				1	1						1									
九州	福岡	10	10	10	4		5	1		6	5	5			1		3	1									
	長崎	7	7	7	4		3			2	2	1					1			3	3	3		3			
	熊本	10	10	10	3		6		1		1	1						1									
	大分	7	7	7	3		3	1																			
	宮崎	11	11	11	5		6			2	2	2					2										
	鹿児島	13	13	13	7		6			2	3	3					3			2	2	2		2			
	屋久島	1	1	1		1																					
	奄美大島	1	1	1	1					1	1	1							1								
沖縄	那覇	5	5	5	2		3			14	13	14		3	4		4	3		6	5	6		3	3		
	石垣									3	3	3		1	1		1										
	宮古									2	1	1			1												
	下地島																	*									
1日あたり 便数	(実績)	185	185	-	-	-	-	-	-	73	73	-	-	-	-	-	-	-	-	30	29	-	-	-	-	-	
	(計画)	185	185	185	85	3	87	9	1	67	70	70	6	4	16	5	26	12	1	30	29	30	3	22	3	2	
就航都市数		26	26	26	22	2	18	5	1	16	17	17	2	2	6	1	12	6	1	7	7	7	2	7	1	1	

※臨時便・チャーター便を除く。
※各期のピーク時点便数を記載。(19Sのピークは4月。判明分のみ記載)
■大阪国際空港 就航会社・・・日本航空 (JAL)、日本エアコミューター (JAC)、全日本空輸 (ANA)、アイベックスエアラインズ (IBEX)、天草エアライン (AMX)
■関西国際空港 就航会社・・・日本航空 (JAL)、日本トランスオーシャン航空 (JTA)、全日本空輸 (ANA)、スターフライヤー (SFJ)、ピーチ・アビエーション (APJ)、ジェットスター・ジャパン (JJP)。
(※下地島線のジェットスター・ジャパン (JJP)による運航は7月3日より開始する予定。)
(奄美大島線のバニラ・エア (VNL) による運航は5月6日まで。2019年度冬期スケジュールにPeachにより運航開始予定。)
■神戸空港 就航会社・・・全日本空輸 (ANA)、スカイマーク (SKY)、AIRDO (ADO)、ソラシドエア (SNU)

国内定期貨物便 就航便数

- 関西－那覇 週5便 (片道) 運航会社：ANA
- 那覇－関西 週5便 (片道) 運航会社：ANA
- 成田－関西 週6便 (片道) 運航会社：ANA (7月1日から8月25日まで)

2018年度利用状況（4月-2月） 及び 2019年夏期スケジュールについて

2019.3.26



Shaping a New Journey



目次

 **2018年度 利用状況 (4月-2月)**

 **2019年夏期スケジュールについて**

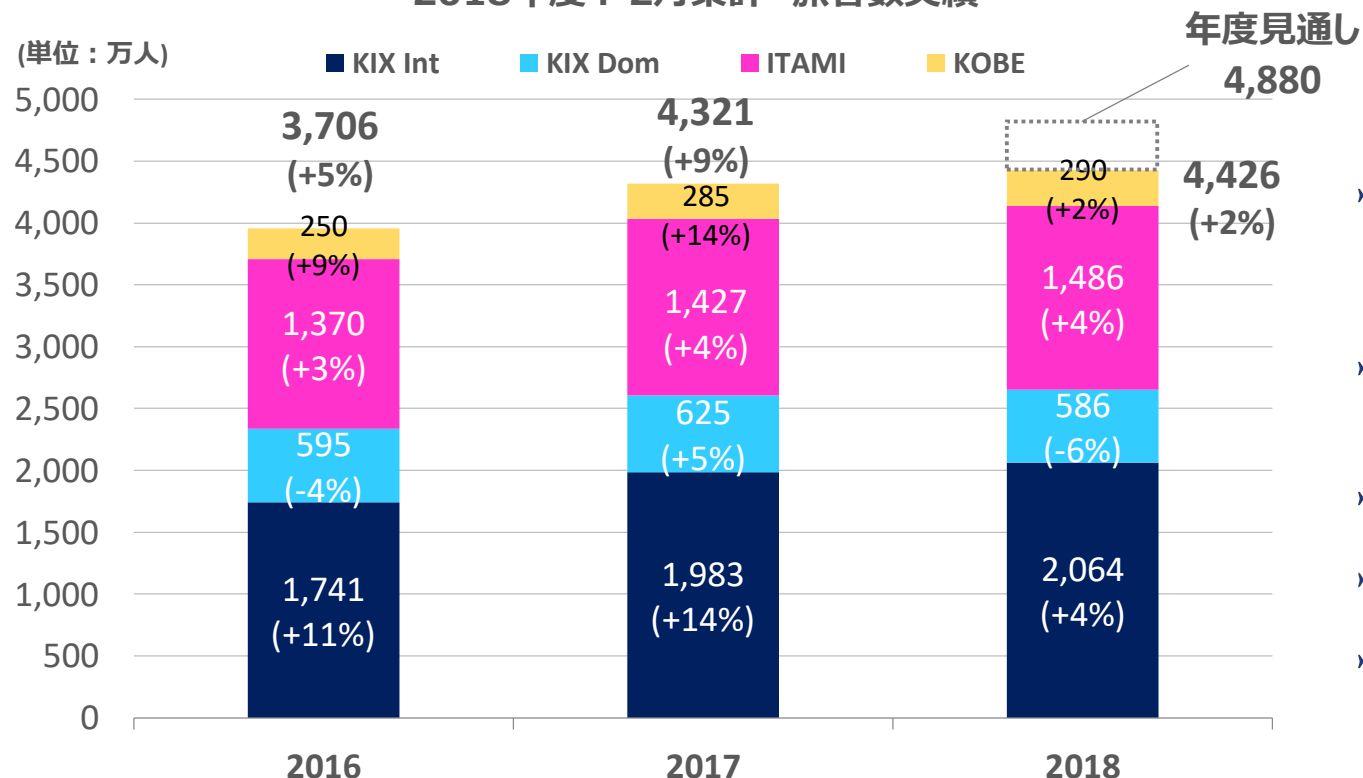
 **質疑応答**

2018年度 利用状況（4月-2月）

2018年度 旅客数利用実績

2018年度3空港合計の総旅客数は4,880万人（前年同期比+2%）の見込み

2018年度4-2月累計 旅客数実績



※()内は前年同期比、またITAMIの2016年度、2017年度旅客数は幼児旅客数を除く

- ✈ 台風・地震の影響があったものの、3空港合計の4-2月旅客数は前年を上回る4,426万人（ITAMIの幼児旅客数を除いた場合、2018年度4-2月旅客数は3空港合計で4,408万人、前年比+2%）
- ✈ KIX国際線はインバウンドの継続的な増加とアウトバウンドの回復により好調を維持
- ✈ KIX国内線はLCCの路線再編もあり、前年を6%下回る
- ✈ ITAMI国内線は機材大型化等の効果で、前年を4%上回る
- ✈ KOBE国内線はLFの向上により、前年を2%上回る

国際線(KIX) 日本人/外国人旅客実績 (4-2月)

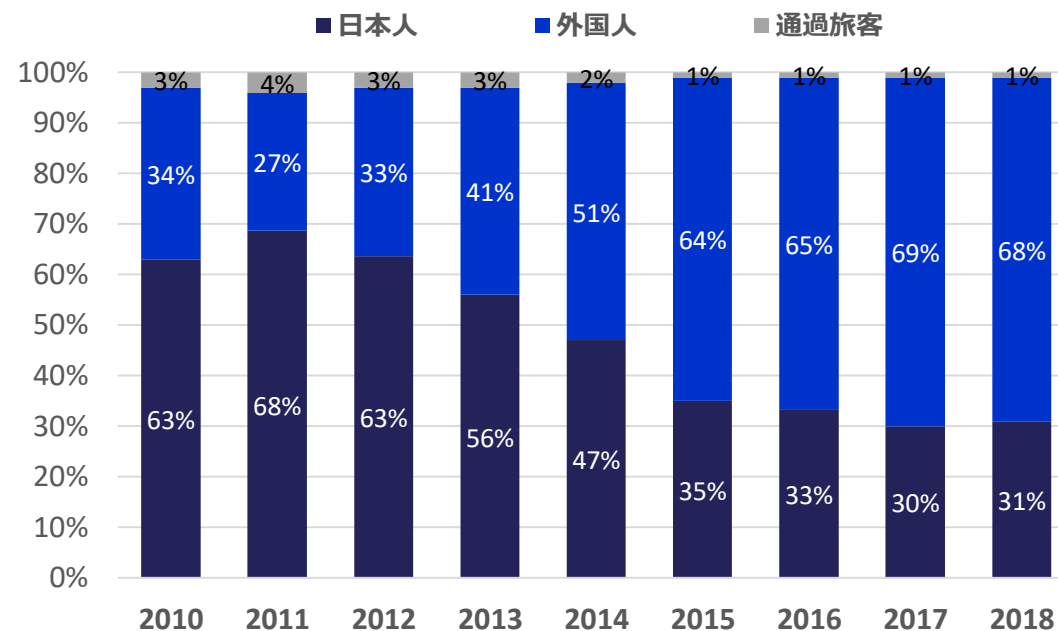
日本人/外国人共に前年を上回り好調

- ✈ インバウンド（外国人）旅客数の需要は地震・台風の影響があったものの、前年を3%上回る1,411万人を記録
- ✈ アウトバウンド（日本人）前年を7%上回る634万人を記録。2012年度以来6年ぶりの年度合計700万人超えが見込まれる

国際線 日本人/外国人/通過旅客数 4-2月累計推移



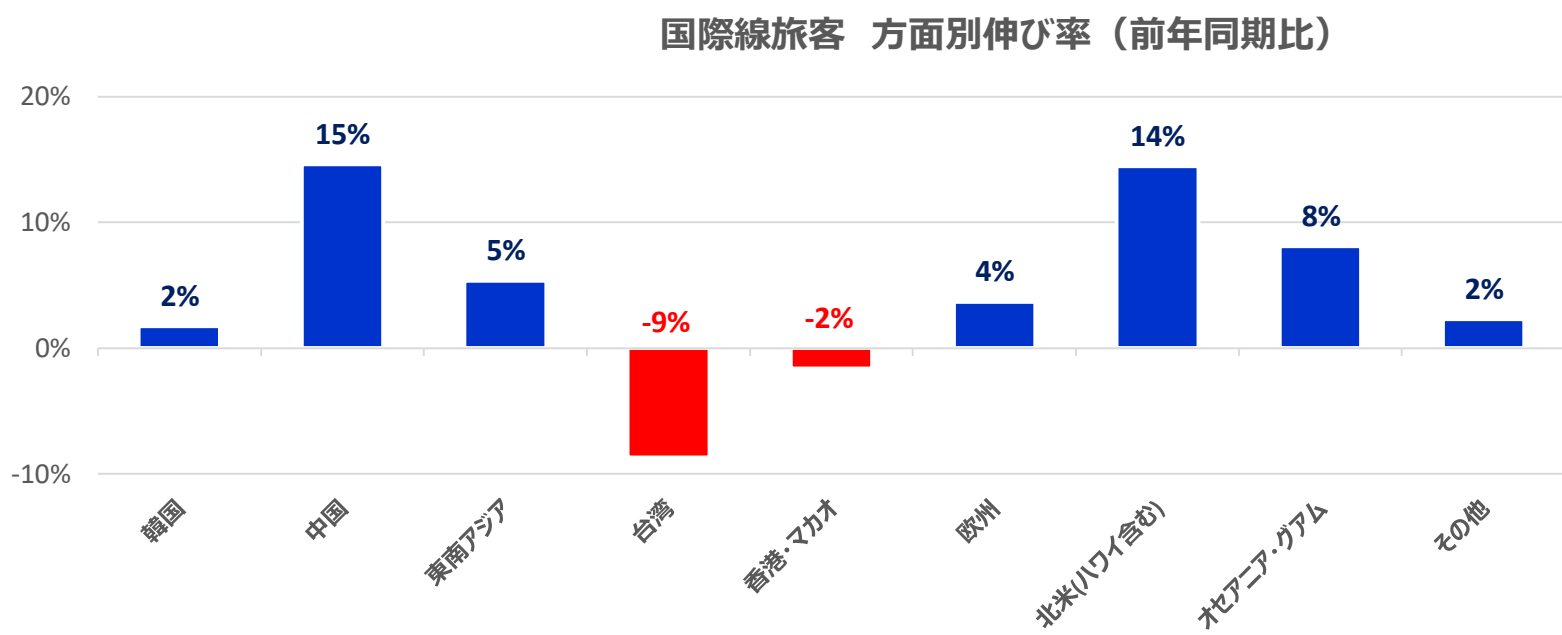
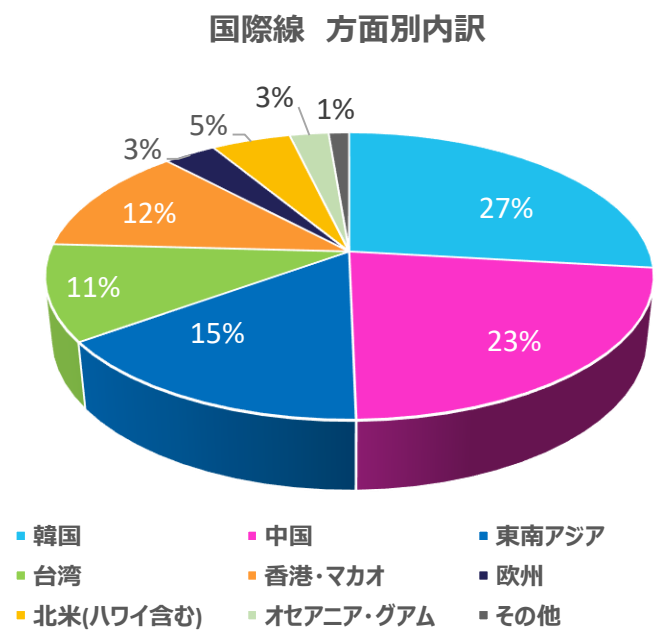
国際線 日本人/外国人/通過旅客 割合



国際線(KIX) 方面別実績 (4-2月)

中国、東南アジア方面が好調

- ✈ 中国、東南アジア方面を中心に増便が続いており、中国は前年を15%上回り、東南アジアは前年を5%上回る
- ✈ 欧州、ハワイ、オセアニア・グアムの長距離路線も押し並べて好調

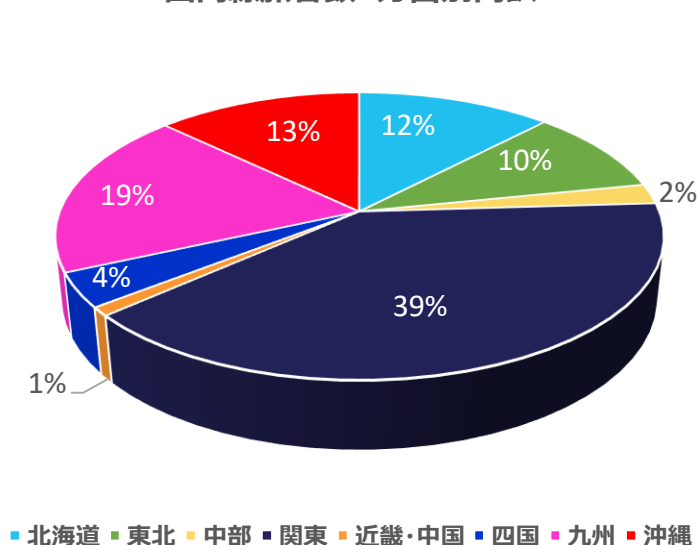


3空港 国内線方面別実績（4-2月）

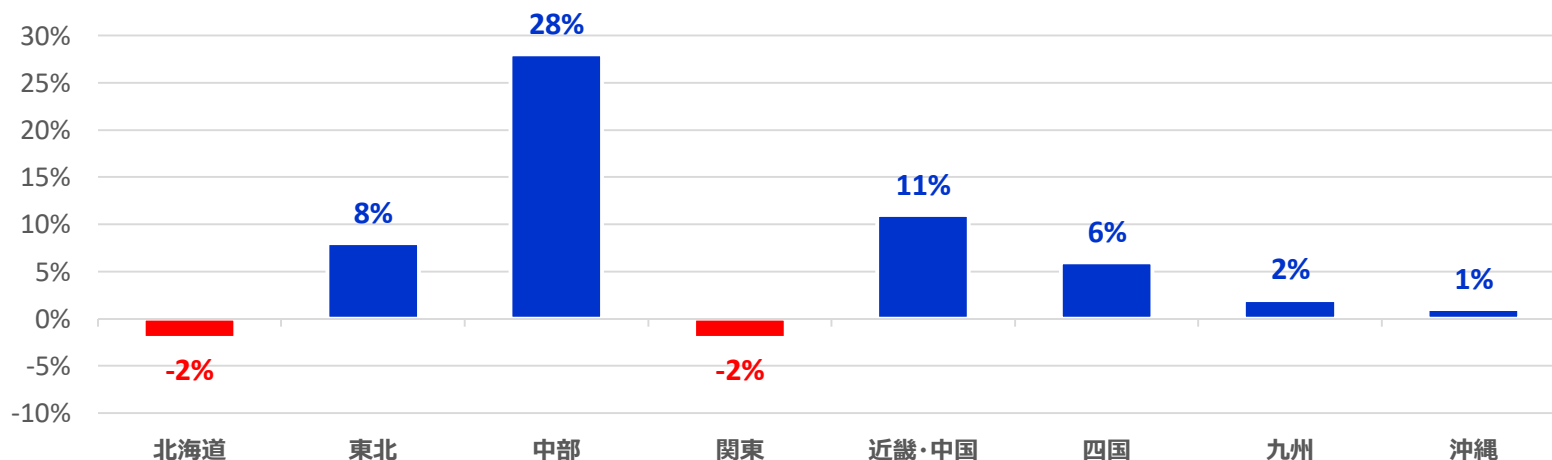
3空港合計で前年を1%上回る2,362万人を記録

- ✈ 関西=新潟線の新規就航により、中部方面は大幅増
- ✈ 関西=高知、関西=熊本線の新規就航により、四国・九州方面も好調
- ✈ 北海道方面においては9月に発生した北海道胆振東部地震の影響はあったものの、冬以降は回復

国内線旅客数 方面別内訳

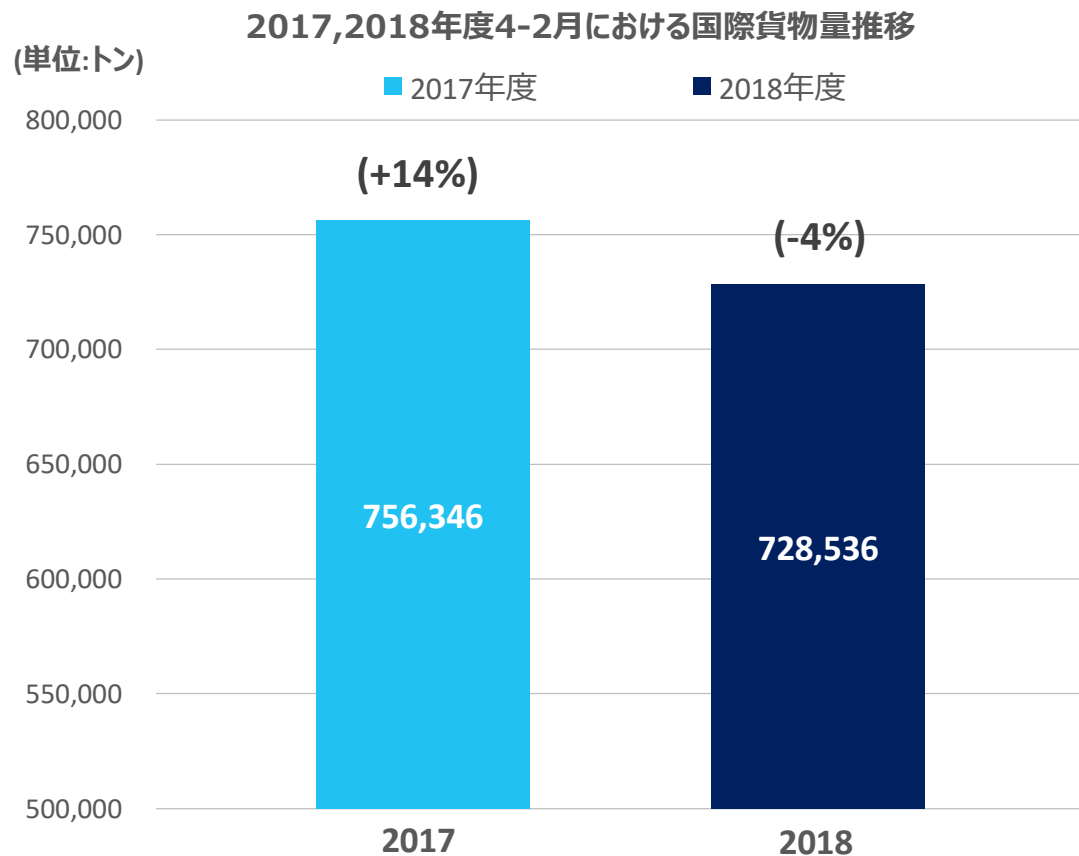


国内線旅客数 方面別伸び率（前年同期比）



KIX国際貨物取扱量実績（4-2月）

KIXの国際貨物取扱量は73万トン、前年を4%下回る

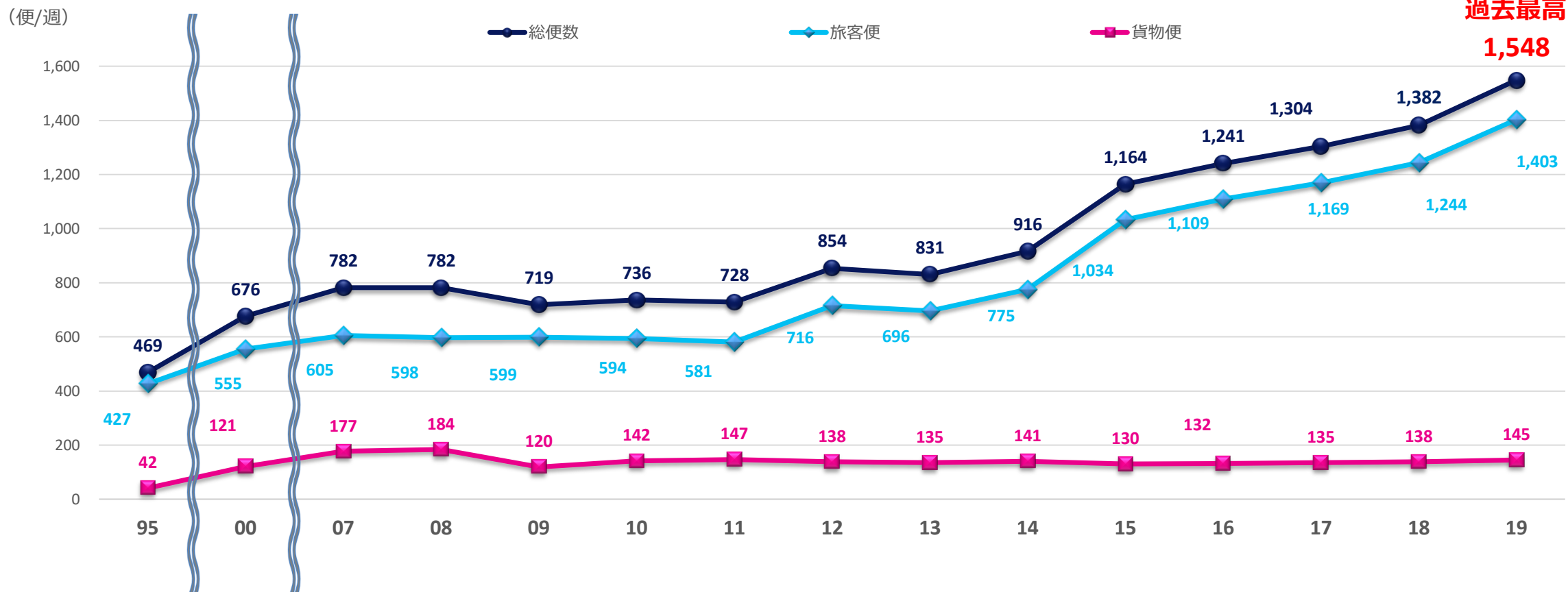


- ✈ 台風の影響もあり、4-2月累計では前年を4%下回る
- ✈ 台風の影響で9月は前年-60%となるも、11月にはほぼ前年並みに戻り、貨物施設もほぼ全面復旧
- ✈ 1月、2月と国際貨物取扱量は前年を下回り、減少傾向

2019年夏期スケジュールについて

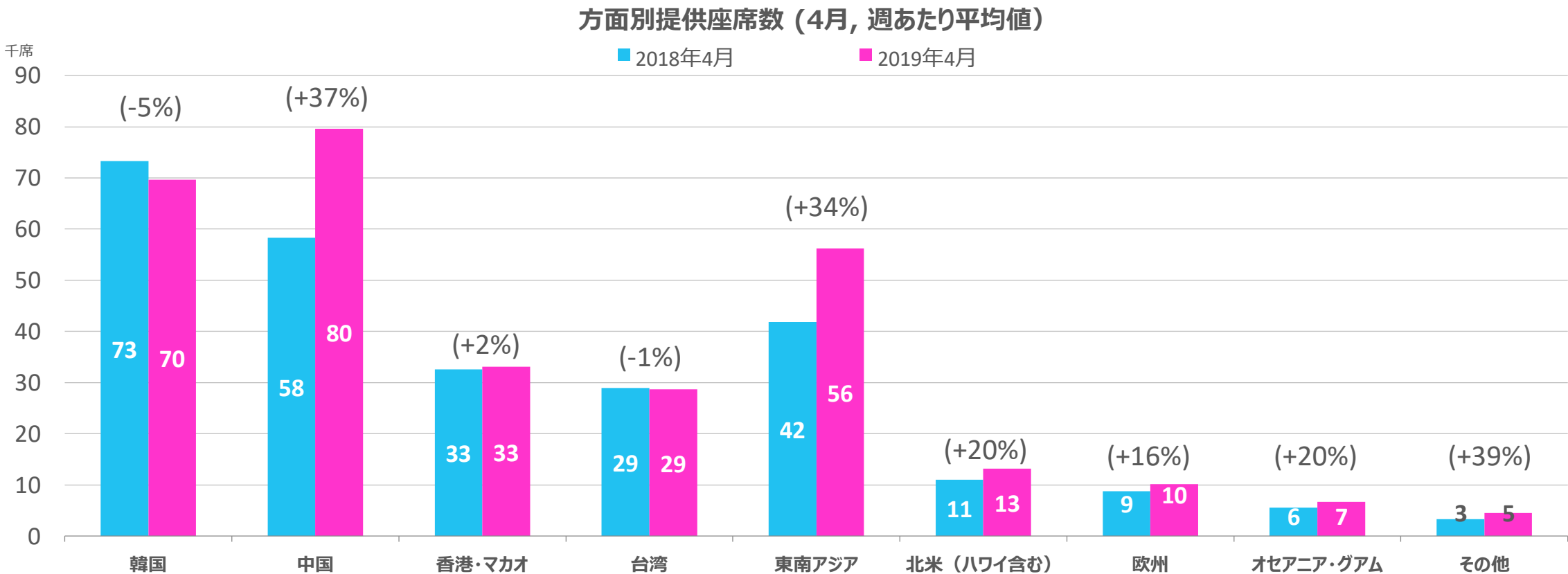
関西国際空港における 2019年夏期スケジュール国際定期便 就航便数

夏期スケジュール



夏スケジュール 国際旅客便 方面別 提供座席数

提供座席数の合計は2018年と比較して、15%成長の見込み



※1 () 内は前年比 ※2 その他はインド・中東・極東アジアを指す

国際定期便ネットワーク拡大



※1 方面別便数は18Sと19Sの比較
※2 各航空会社の便数は18Wと19Sの比較

国内線定期便 ネットワーク拡大



ジェットスター・ジャパン (LCC)
KIX = 下地島

新規就航 : 0->4 便/週 (7/3~)

増便 : 4->7 便/週 (7/20~)

